|  |
| --- |
| 様式第１号(第３条関係） |
| 　年　　　月　　　日 |
| り災・被害証明申請書 |
| （宛先）河内長野市長 |
| 申請者（世帯主） | 住所 | 〒 |
|
| 氏名 | 　 | 連絡先 | 　 |
|
| 代理人 | 住所 | 〒 | 申請者との関係 | 　 |
|
| 氏名 | 　 | 連絡先 | 　 |
|
| 世帯構成員（り災証明申請時のみ） | 氏名 | 続柄 | 年齢 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 被災場所（共同住宅等は名称も記入してください） | 　 |
|
|
| 被災住家等 | （り災証明） | （被害証明）　 |
| □住　家　（□　持家/　□　借家） | □　非住家（　　　　　　　　） |
|
| 申請者と被災住家等の関係 | □　所有者　□　借家人　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
|
| 被災日 | 　　　　　年　　　　　　　　　月　　　　　　　　日 |
|
| 災害名称 | 　 |
|
| 被災状況の詳細 |  |
| 証明書の必要数及び提出先 | 通 | 　 |
|
| ・この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。・記入上の留意点は、別紙を参照してください。 |
|
| 本人確認欄 |
| 運転免許証 | 個人番号カード | 健康保険証 | その他（　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 【記入上の留意点】 |
| １ | 　申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、〔申請者〕欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・連絡先（電話番号）を記入してください。 |
| ２ | 　世帯構成欄には、申請者と同一の世帯を構成する方について、記入してください。 |
| ３ | 　代理人が申請する場合は、委任状を提出のうえ、〔申請者〕欄及び〔代理人〕欄に住所・申請者との関係・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・連絡先（電話番号）を記入してください。 |
| ４ | 　「被災場所」欄には、被災した家屋の住所（アパートなどの家屋名称等も含む。）、非住家のあった場所を記入してください。 |
| ５ | 　「被災住家等」欄には、住家（現に人が住んでいる家・アパート等）及び非住家（人が住んでいない家屋、ブロック塀、物置、車庫等を（　　）内に記入）から、該当する項目にレ点を記入してください。住家の場合はり災証明、非住家の場合は被害証明になります。 |
| ６ | 　「申請者と被災住家等の関係」欄には、申請者が住家等の所有者・借家人・その他（　　）のどれに当たるか、該当する項目にレ点を記入し、その他の場合は（　　）内にも記入してください。 |
| ７ | 　「被災状況の詳細」欄には、「瓦が落下した」「壁が崩れた」「建具のガラスが割れたなど」具体的に記入してください。 |
| ８ | 　「証明書の必要数及び必要理由等」欄には、り災・被害証明書の必要枚数を記入したうえで、必要とする理由及びり災証明書の提出先名称等を記入してください。 |
|  |
| 　り災証明書とは、調査員が住家における被災の状況を調査した結果、全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない（一部損壊）、流失、床上浸水、床下浸水の区分により、り災程度を判定し証明するものです。 |